

# 理学療法士、臨床心理士も支援に関わります

## 理学療法士 (PT)

児童生徒の姿勢・動作など身体に関する支援を行います。子どもの発達段階と成長を支える環境（家庭、学校、療育機関等）を考慮しながら身体の特徴を捉え、子どもが身体を意識できるようにするための手立てを一緒に考えます。又、補装具（車椅子・下肢装具等）や介助の方法、環境設定について評価・検討します。

## 臨床心理士

「発達」、「こころ（思考や感情）」、「行動」、「コミュニケーション」を専門としています。臨床心理学的な視点からお子さんの行動や心理について、みなさんと一緒に具体的な支援方法について考えます。

### 理学療法士

- 肢体不自由児への教室環境設定など、一緒に考えてほしい。
- 車椅子の姿勢が崩れやすいがどのように対応すればよいか？
- ストレッチ・トレーニング方法を一緒に考えてほしい。
- 補装靴のフィッティングが合っている確認してほしい・・・
- 体育の参加方法について、どのようにしたら良いか対応を考えてほしい。
- 他機関のPTからの申し送りの内容を一緒に確認してほしい

### 臨床心理士

- 子どもの発達状況について理解を深めたい（発達段階を知りたい）。
- 発達が進んできたが、次にどのような課題を設定したらよieldろうか…。
- 気持ちが不安定になることが多いけど、どう支援したらよieldろうか…。
- 人との関わり方やストレス対処について教えたい。
- 問題行動への対処について考えたい。
- 子どもとのコミュニケーションの取り方について考えたい。

問い合わせ

小田原支援学校 支援連携部  
0465-37-2758（直通 17:00まで）  
理学療法士：小玉美津子 臨床心理士：宇佐見大輔

相談方法

- 教育機関等職員の方  
管理職などご相談の上、小田原支援学校の教育相談コーディネーターまでご連絡ください。
- 保護者の方  
相談したい専門職に直接お電話ください。